

取組と目標に対する自己評価シート（個票）

※このシートは、目標ごとに作成してください。

保険者名：有田町

タイトル 地域ケア会議

現状と課題

多職種が集まり、町全体の支援体制について協議する場がなかった。また、医師や薬剤師、栄養士、理学療法士などの専門職種が集まり、自立支援に向けての協議の場がなかった。

第7期における具体的な取組

初めて、専門職種（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医師、歯科医師、薬剤師、介護支援専門員、生活支援コーディネーター、国保、障害者担当、保険者）による自立支援に向けてのケア推進会議を定期的に実施します。

目標（事業内容、指標等）

30年度 2回

目標の評価方法

専門職種に夜、集まってもらい、定期的な開催になった。随時、定期的に、個別ケア会議を実施しており、小規模な町であるため、町では、1回でも適当だと考える。

実績評価（平成30年度）

■実施内容

3月15日18時から上記のメンバーによる町全体の推進協議を実施した。
個別会議に参加している職種の方からも活発な意見が出た。

■自己評価結果

初めてにしては、いろんな意見が出た。回数の問題ではなく、評価は、顔なじみになりネットワークができることに価値があると思うので、今後も意見交換しながら、今後の町の事業に活かしていけると考える。いい結果だと言える。

■課題と対応策

各専門職種により、町の課題を探ることができた。
この町では、年1回が妥当と考える。